

図書だより

11月

田原本町立北中学校
令和5年11月
第5号

今年も好評、ビブリオバトル！

今年度も、1年生でビブリオバトルを実施しました。毎年、生徒からは好評なので、北中学校の秋の恒例行事になってきました。自分がおすすめする本をグループのメンバーに紹介し、グループの中で一番読みたいと思った本（チャンプ本）を決めます。各グループの代表でさらにバトルを行い、最終的に学級のチャンプ本を決定します。人数の関係で、今年度は質疑応答の時間を取ることができませんでした。お互いに自由に質問し合っ、とても盛り上がりしました。

せっかくなので、1年生でチャンプ本に選ばれた本を紹介します！ 皆さんもぜひ一度読んでみてください。

1年1組のチャンプ本



「グッバイ宣言」三月 みどり (KADOKAWA)

単位さえ落とさなきゃいいや、学校に行くのは最低限でも。でもまあ、無難に勉強はして、普通に大学にも行って、なんとなくサラリーマンとかになって……。家に籠ってゴロゴロしながら、そんなありきたりな未来を思い描いていた。でも高校最後のあの春に、破天荒で天真爛漫で、そして誰よりも夢に向かって真っすぐなキミに出会い、染められてしまったんだ。正反対のはずだった二人が出会い惹かれ合う。恋と夢の実現という天秤で揺れる、二人の選択は――。



「13歳のきみと、戦国時代の「戦」の話しよう。」房野 史典 (幻冬舎)

こいつら《戦国武将》、当時、めっちゃバズってた！
歴史の「超現代語訳」で人気の芸人が、史上最高に噛み砕いて“戦国の流れ”を解説した、面白さブッチギリの入門書。
歴史が動くポイントがわかるから、大人にも刺さる！
意味も解らず覚えた100個の歴史用語より、
意味を深く理解した1個の歴史ストーリーのほうが、大切です。（「おわりに」より）



「キャプテン」ちば あきお (学研プラス)

墨谷二中野球部の新キャプテンに指名されたイガラシは、悲願の全国制覇を目標に、猛練習を開始する。優勝候補と噂されるほどの実力をつけた墨谷だが、その厳しすぎる特訓が大問題となって…。伝説の野球マンガが小説となって登場。必ず泣ける完結編！



「死にたいけどトッポッキは食べたい」ペク・セヒ (光文社)

なんとなく気持ちが沈み、自己嫌悪に陥る。ぼんやりと、もう死んでしまいたいと思いつつ、一方でお腹がすいてトッポッキが食べたいと思う……。気分障害と不安障害を抱える女性が、精神科医とのカウンセリングを通して、自分自身を見つめ直した12週間のエッセイ。韓国で若い世代を中心に40万部を超えるベストセラー！人間関係や自分自身に対する不安や不満を抱え、繊細な自分自身に苦しんだ経験のあるすべての人に寄り添う1冊です。



「怪人二十面相」江戸川乱歩 (講談社)

警察でさえも捕まえることができない怪盗が新たに目をつけたのが国立博物館所蔵の美術品だった。しかも予告文には一つ残らず奪ってみせると書かれている。こうなると、頼れるのはもはや日本一の名探偵明智小五郎をおいて他にない。明智の助手をつとめる小林少年と少年探偵団の面々も縦横無尽の働きを見せる。こうして悪と正義の火花を散らす戦いが始まった！



「5分後に恋の結末」橘 つばさ (学研プラス)

3人の女子高生を中心に巻き起こる、恋、友情、告白、嫉妬、心変わり、恋の終わり…。誰もが経験するであろう青春時代の一コマを、色鮮やかに描いた読み切りショートストーリー。キュンとしたり、ドキッとしたり、スカッとしたり、ヒリヒリしたり。もちろん全編、意外な結末！

1年2組のチャンプ本



「立入禁止」中村 まさみ (金の星社)

何度もおしよせる恐ろしくも不思議な世界…。全国各地の怪談ライブで、心に響く「実話怪談」の語り続けている著者が贈る怪談短編集、シリーズ第7弾！



「おかえりの神様」鈴森 丹子 (メディアワークス社)

就職を機にひとりぼっちで上京した神谷千尋だが、その心は今にも折れそうだった。些細な不幸が積み積もって、色々なことが空回り。誰かに相談したくても、今は深夜。周りを見回しても知り合いどころか人っこひとりもない。……でも狸ならいた。寂しさのあまり連れ帰ってしまったその狸、なんと人の言葉を喋りだし、おまけに自分は神様だと言い出して……??

"なんでも話せる相手がいる"、その温かさをあなたにお届けいたします。



「天気の子」新海 誠 (KADOKAWA)

僕は帆高。高校一年の夏、家出して東京にきた。外はもう何日も雨ばかり。この天気の子のせいか、雑誌の取材のバイトで

"晴れ女"を探ることになって……。そんな人、いるわけないと思っていたけど、僕は、ふしぎな少女、陽菜さんに出会った。

「ねえ、今から晴れるよ」

そう言って陽菜さんが祈ると、空から光がさしてきて……。もしかして、本物の"晴れ女"!?僕と陽菜さんの、特別な夏がはじまる——!



「むかしむかしあるところに、死体がありました。」青柳 碧人 (双葉社)

「浦島太郎」や「鶴の恩返し」といった皆さんご存じの《日本昔ばなし》を、密室やアリバイ、ダイイングメッセージといったミステリのテーマで読み解く全く新しいミステリ!

「一寸法師の不在証明」「花咲か死者伝言」「つるの倒叙がえし」「密室龍宮城」「絶海の鬼ヶ島」の全5編収録。

2019年、本屋大賞や多くの年間ミステリランキングに入った話題作が早くも文庫になりました!



「すずめの戸締まり」新海 誠 (KADOKAWA)

九州の静かな港町で叔母と暮らす17歳の少女、岩戸鈴芽。ある日の登校中、美しい青年とすれ違った鈴芽は、「扉を探してるんだ」という彼を追って、山中の廃墟へと辿りつく。しかしそこにあったのは、崩壊から取り残されたように、ぽつんとたたずむ古ぼけた白い扉だけ。

何かに引き寄せられるように、鈴芽はその扉に手を伸ばすが……。



「小説 ちはやふる」末次 由紀 (講談社)

映画「ちはやふる 上の句」の小説版! 綾瀬千早は高校入学と同時に、競技かるた部を作ろうと奔走する。幼なじみの真島太一と仲間を集め、夏の全国大会に出場するためだ。強くなって、新と再会したい——。幼いころ、かるたを取り合った綿谷新に寄せる千早の秘めた想い。それに太一は気づきながらも、千早を守り立てるが。

保護者貸出もご利用ください♪

本校では、在籍生徒の保護者の皆様にも、本の貸出しサービスを行っています。お子様を通じて、お子様の貸出冊数の上限分だけ借りていただくことができます。普段はお一人様2冊まで借りていただくことが可能です。長期休暇になりますと、お一人様5冊まで借りていただくことが可能になります。親子で本の感想を伝え合ったり、お互いの読んだ本を交換したり、そんな「読書親子」をしてみませんか。



10月の多読賞!

順位	1年生	冊数	順位	2年生	冊数	順位	3年生	冊数
1		19	1		7	3年生はよく図書室に来てくれています。貸出はありません。受検勉強の息抜きに読書しませんか?		
2		18	2		6			
3		8			4			
4		6	4		3			
5		4	5		2			
		4			2			
7		3			2			
		3			2			
8		2			2			
		2			2			

